

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月9日

上場会社名 北陸電気工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6989 URL <http://www.hdk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 津田信治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 野村 哲

TEL 076-467-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第3四半期	27,159	△21.7	70	△91.3	73	△88.1	△174	—
21年3月期第3四半期	34,690	—	807	—	617	—	△610	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△2.15	—
21年3月期第3四半期	△7.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第3四半期	36,253	9,617	23.5	104.75
21年3月期	33,245	9,965	26.6	108.74

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 8,520百万円 21年3月期 8,847百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期 (予想)				3.00	3.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	38,000	△4.6	500	—	250	—	150	—	1.84

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 92,500,996株 21年3月期 92,500,996株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 11,163,083株 21年3月期 11,136,046株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 81,350,853株 21年3月期第3四半期 84,663,042株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、各国の経済政策を背景に、中国を主体に持ち直し基調で推移し、わが国においても輸出が増加しましたが、設備投資は依然冷え込んでおります。

エレクトロニクス市場におきましては、在庫調整の解消と耐久消費財を対象とした景気刺激策により、デジタルAV機器や自動車向け需要が回復に向かったことから、電子部品受注は数量的には増加基調となりましたが、販売価格の下落と円高が進んだことにより、金額水準としては前年同期を大きく下回りました。

こうした状況のなかで、当社グループは固定費を削減し、生産性の向上を推し進めましたが、受注水準低下の影響を補うには至らず、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高27,159百万円（前年同期比△21.7%）、営業利益70百万円（同△91.3%）、経常利益73百万円（同△88.1%）、四半期純損失174百万円（前年同期は四半期純損失610百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金の増加を主因に3,007百万円増加しました。また負債は、支払手形及び買掛金が増加したことを主因に3,355百万円増加しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金においては、四半期純損失により174百万円、配当により244百万円減少しましたが、評価・換算差額等において、株式相場の回復により、その他有価証券評価差額金が118百万円良化しました。その結果、純資産合計は前連結会計年度末に比べ、348百万円の減少となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が141百万円（前年同期は27百万円の純損失）となり、主に設備投資、投資有価証券の取得及び自己株式の買付による支出が前第3四半期連結累計期間に比較し減少しましたが、社債及び借入金の純減額が550百万円（前年同期は純増1,567百万円）となったため、前第3四半期連結会計期間末に比べ572百万円減少し、3,307百万円（前年同期比△14.8%）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、668百万円（同△59.8%）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が141百万円（前年同期は27百万円の純損失）となり、減価償却費1,204百万円（同△13.4%）に加え仕入債務が4,158百万円の増加額（前年同期は減少1,804百万円）となりましたが、売上債権の増加額は3,862百万円（前年同期は減少1,386百万円）となったことなどによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、144百万円（同△93.7%）となりました。これは主に、設備投資による支出が383百万円（同△77.4%）、投資有価証券の取得による支出は126百万円（同△81.8%）と前年同期比大幅減になり、子会社の清算による収入76百万円（前年同期はなし）などもあったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、953百万円（前年同期は得られた資金227百万円）となりました。これは、配当金の支払が244百万円（同△6.8%）ありましたが、自己株式の取得は4百万円（同△99.6%）にとどまり、社債及び借入金の純減額が550百万円（前年同期は純増1,567百万円）となったことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

先行きの経営環境としましては、国際的価格競争の激化、さらなる円高などの懸念材料があり、通期の業績につきましては、平成21年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、主力のモジュール製品事業におけるグローバル展開と競争力の強化を図るため、平成21年9月29日開催の当社取締役会において、(株)住友金属マイクロデバイスと資本・業務提携を行うことを決議しております。なお、これによる当第3四半期連結累計期間及び当連結会計年度に与える影響は軽微であります。

また、為替相場につきましては、90円/米ドルを想定しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①有形固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産の減価償却費は、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

②税金費用の計算

税金費用については、第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,566	5,185
受取手形及び売掛金	8,652	4,791
商品及び製品	1,344	751
仕掛品	3,684	3,442
原材料及び貯蔵品	537	629
繰延税金資産	505	505
その他	437	476
貸倒引当金	△41	△17
流動資産合計	19,686	15,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,399	3,557
機械装置及び運搬具（純額）	4,576	5,225
土地	3,408	3,478
その他（純額）	253	334
有形固定資産合計	11,638	12,594
無形固定資産	145	108
投資その他の資産		
投資有価証券	2,007	1,907
繰延税金資産	2,072	2,182
その他	767	750
貸倒引当金	△64	△62
投資その他の資産合計	4,782	4,776
固定資産合計	16,566	17,480
資産合計	36,253	33,245

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,576	5,418
1年内償還予定の社債	—	1,140
短期借入金	3,990	4,719
未払法人税等	230	86
繰延税金負債	1	1
賞与引当金	101	243
その他	973	1,190
流動負債合計	14,873	12,799
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	7,319	6,000
繰延税金負債	468	466
退職給付引当金	3,045	2,973
その他	878	990
固定負債合計	11,762	10,480
負債合計	26,635	23,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	5,719	5,719
利益剰余金	242	661
自己株式	△2,034	△2,029
株主資本合計	9,128	9,551
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△250	△369
繰延ヘッジ損益	△45	△26
土地再評価差額金	607	607
為替換算調整勘定	△919	△916
評価・換算差額等合計	△608	△704
少数株主持分	1,097	1,118
純資産合計	9,617	9,965
負債純資産合計	36,253	33,245

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	34,690	27,159
売上原価	30,098	24,050
売上総利益	4,592	3,109
販売費及び一般管理費	3,784	3,039
営業利益	807	70
営業外収益		
受取利息	63	40
受取配当金	27	18
助成金収入	—	175
為替差益	—	102
デリバティブ評価益	32	—
その他	53	38
営業外収益合計	177	375
営業外費用		
支払利息	129	162
債権売却損	70	—
出向者経費	77	—
休業費用	—	112
為替差損	31	—
その他	57	97
営業外費用合計	367	372
経常利益	617	73
特別利益		
前期損益修正益	49	9
固定資産売却益	17	2
受取保険金	15	96
その他	20	20
特別利益合計	102	129
特別損失		
前期損益修正損	458	12
固定資産売却損	10	—
減損損失	37	—
固定資産除却損	18	—
投資有価証券評価損	156	15
たな卸資産廃棄損	—	24
その他	67	8
特別損失合計	747	61
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27	141
法人税等	671	327
少数株主損失(△)	△89	△10
四半期純損失(△)	△610	△174

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27	141
減価償却費	1,391	1,204
減損損失	37	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	26
賞与引当金の増減額(△は減少)	△255	△142
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36	72
受取利息及び受取配当金	△91	△59
支払利息	129	162
為替差損益(△は益)	△47	75
前期損益修正損益(△は益)	408	3
固定資産売却損益(△は益)	△7	△2
固定資産除却損	18	0
投資有価証券売却損益(△は益)	10	△13
投資有価証券評価損益(△は益)	156	15
受取保険金	△15	△96
補助金収入	—	△175
たな卸資産廃棄損	—	24
雑損失	—	112
売上債権の増減額(△は増加)	1,386	△3,862
たな卸資産の増減額(△は増加)	381	△741
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,804	4,158
その他	212	△118
小計	1,915	784
利息及び配当金の受取額	91	59
利息の支払額	△140	△152
法人税等の支払額	△132	△63
保険金の受取額	15	96
補助金の受取額	—	171
損害賠償金の支払額	△83	△100
その他の支出	—	△127
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,665	668

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,695	△383
固定資産の売却による収入	118	112
投資有価証券の取得による支出	△695	△126
投資有価証券の売却による収入	44	72
貸付金の回収による収入	5	4
子会社の清算による収入	—	76
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	110
その他	△60	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,283	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,720	△1,539
長期借入れによる収入	2,960	3,900
長期借入金の返済による支出	△1,162	△1,770
社債の発行による収入	50	—
社債の償還による支出	△2,000	△1,140
リース債務の返済による支出	—	△154
自己株式の取得による支出	△1,076	△4
配当金の支払額	△261	△244
少数株主への配当金の支払額	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	227	△953
現金及び現金同等物に係る換算差額	△426	△75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△816	△505
現金及び現金同等物の期首残高	4,524	3,812
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	172	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,879	3,307

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	電子部品事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	32,725	1,964	34,690	—	34,690
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	292	292	(292)	—
計	32,725	2,257	34,982	(292)	34,690
営業利益	1,434	134	1,569	(761)	807

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	電子部品事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	25,990	1,169	27,159	—	27,159
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	185	185	(185)	—
計	25,990	1,355	27,345	(185)	27,159
営業利益（又は営業損失）	761	(54)	706	(636)	70

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	26,428	8,097	164	34,690	—	34,690
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,570	2,422	9	6,002	(6,002)	—
計	29,999	10,520	173	40,692	(6,002)	34,690
営業利益 (又は営業損失)	1,503	83	(14)	1,572	(764)	807

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,631	6,326	201	27,159	—	27,159
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,064	2,212	—	6,277	(6,277)	—
計	24,696	8,539	201	33,437	(6,277)	27,159
営業利益 (又は営業損失)	897	(27)	(37)	831	(761)	70

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	9,482	1,458	409	11,349
II 連結売上高（百万円）				34,690
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	27.3	4.2	1.2	32.7

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	北米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	9,422	851	205	10,479
II 連結売上高（百万円）				27,159
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	34.7	3.1	0.8	38.6

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額に、前連結会計年度末に比して著しい変動は認められません。